

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	舞鶴倉庫株式会社 営業用倉庫新築	階数	地上1F
建設地	京都府舞鶴市宇喜多1105番64、110	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条区域	平均居住人員	5人
地域区分	S地域	年間使用時間	1,200時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2023年8月8日
敷地面積	9,132㎡	作成者	塩見 貴秀
建築面積	5,004㎡	確認日	2023年8月9日
延床面積	5,004㎡	確認者	一瀬 颯

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.5** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% #DIV/0!

②建築物の取組み #DIV/0!

③上記+②以外の #DIV/0!

④上記+ #DIV/0!

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 2

LR1 エネルギー: 2.5

LR2 資源・マテリアル: 2.8

LR3 敷地外環境: 2.5

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 2.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 1.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 2.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.5

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
建物中央に車路を設けることで、物品搬出入の利便性を向上させる計画とした	・工事期間中は交通誘導員を配置し、交通整理及び一般通行の方々に迷惑を掛けないように努めます。 ・防災対策は、関係法令に基づき安全管理を徹底します。
<b>Q1 室内環境</b> 給気ガラリと大型換気設備を設けることによって室内の空気循環を適切に行う計画とした。	<b>Q2 サービス性能</b> 大型物品の取納に必要な天井高さを十分に確保する計画とした。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 周辺環境に配慮した植栽を施し、建築物との調和を図る計画とした。	<b>LR3 敷地外環境</b> 地域環境に配慮した計画及び運営を行う
<b>LR1 エネルギー</b> 特になし	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 建築基準法に依る法令を遵守

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される